

トピックスI

日本脳炎患者の発生について ～蚊に刺されない対策と予防接種の確認を～

千葉県内において、2026年9月に日本脳炎患者の発生が報告されました。蚊の活動は秋頃まで続くため、引き続き蚊に刺されないための対策を心がけるとともに、日本脳炎ワクチンの接種歴を確認し、未接種や接種もれがある場合は、かかりつけ医やお住いの市町に相談しましょう。

【日本脳炎】感染症予防のための情報提供について(令和8年10月1日発表)
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/press/2026/2026nihonnouen.html>

日本脳炎とは

日本脳炎ウイルスを保有する蚊（主にコガタアカイエカ）に刺されることで感染する病気です。感染しても多くの場合は症状が現れませんが、発症すると高熱、頭痛、嘔吐などの症状が現れ、意識障害やけいれんなどを起こすことがあります。

感染 経路

- ・日本脳炎ウイルスに感染した豚等を吸血した蚊がヒトを吸血することにより感染します。
- ・ヒトからヒトへの感染はなく、感染者を刺した蚊に刺されても感染することはありません。

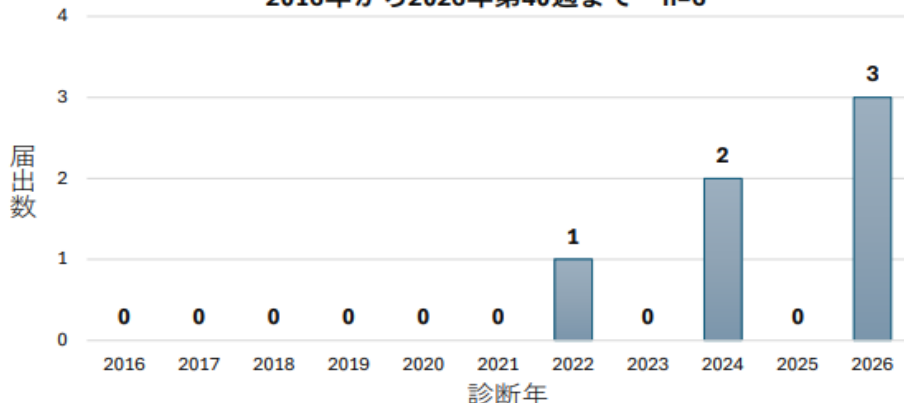
治療

- ・対症療法

予防

- ・ウイルスを持つ蚊（コガタアカイエカ）の対策とワクチンの接種

図:県内の診断年別の日本脳炎届出数
2016年から2026年第40週まで n=6



【参考】週報（2026年）-千葉県感染症情報センター41週

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/wr2640.pdf>

秋も油断せずに!!日本脳炎を予防するために
～蚊に刺されない対策を心がけましょう～



予防のポイント

①長袖・
長ズボン



②虫よけ剤



③水たまりを
なくす



④予防接種



しってる!? 日本脳炎とワクチン

日本脳炎はワクチンで予防できる病気です

定期接種スケジュール



※平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれで4回の接種が終わっていない方は接種可能(ただし20歳未満に限る)

ここが
ポイント!

詳しくは医師にご相談ください

みんなのワクチンナビ

https://www.takeda.co.jp/patients/vaccine_portal/nihonnouen/

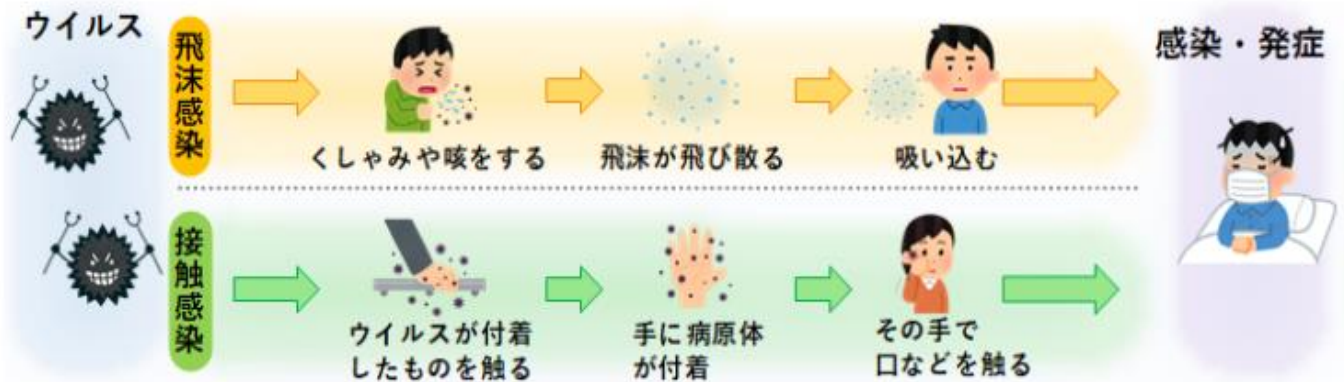
日本脳炎流行地域に渡航・滞在する小児、最近日本脳炎患者が発生した地域・ブタの日本脳炎抗体保有率が高い地域に居住する小児に対しては、生後6か月から日本脳炎ワクチンの接種を開始することが推奨されます。

<https://www.jpeds.or.jp/society-activities/pediatric-medical-care/vaccination/vaccinations-infectiousdiseases/20207.html>

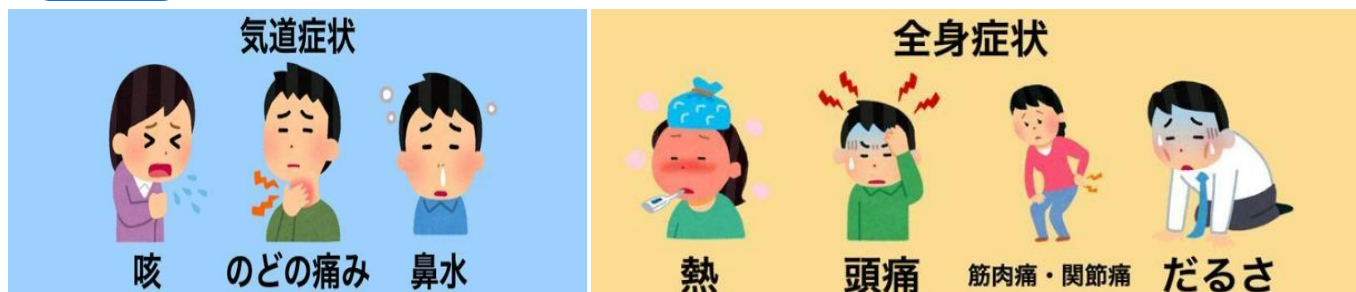
インフルエンザが流行しています！

2026年第41週（10月5日～10月11日）の県全体のインフルエンザ定点あたり報告数は19.55で、前週の18.72から増加しています。印旛管内の定点あたり報告数は26.45です。管内の小学校や中学校で学級閉鎖報告も増加してきました。

感染経路



症状



予防

- ★正しい手洗い
- ★適度な湿度とこまめな換気
- ★十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- ★咳エチケット
- ★人混みや繁華街への外出をひかえる
- ★流行前のワクチン接種

みんなで予防 インフルエンザ

咳エチケット
マスク、ティッシュハンカチ、そでなどで鼻と口をおおひましょう。

手洗い
指先、指の間、親指、手首は特に注意して手洗いをしましょう。

コマメに換気
寒い、つい窓をしめっぱなしにしがちですが、ときどき窓や扉を開けて空気を入れ換えましょう。

マメな手洗いと咳エチケットで「かからない」、「うつさない」。

インフルエンザをはじめとする感染症対策の基本は「手洗い」「咳エチケット」「換気」です。

厚生労働省

インフルエンザに関する情報

今を インフルエンザ

パソコン画面取り込み用読み取り専用機器もしくはスマートフォンでご利用いただけます。

今後さらなるインフルエンザ患者報告数の増加が見込まれるため、手洗いや咳エチケットに努め、家庭、保育所、幼稚園、学校、社会福祉施設等において、感染予防策の徹底をお願いいたします。

令和8年度冬季 急性呼吸器感染症（ARI）総合対策に関するQ&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/QA2026.html

麻しん患者の発生について

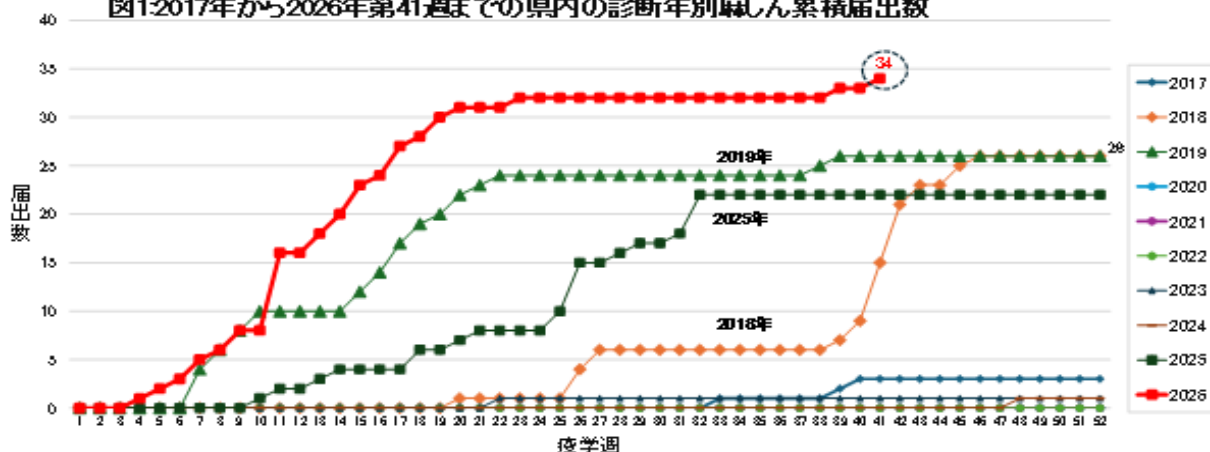
～麻しんの定期接種をまだ受けていない方は、
早めに予防接種を受けましょう～

千葉県内において、2026年第41週に県内の医療機関から1例の届出があり、累計は34例となりました。麻しんは、感染力が非常に強く、免疫を持っていない人が感染すると、ほぼ100%発症すると言われています。

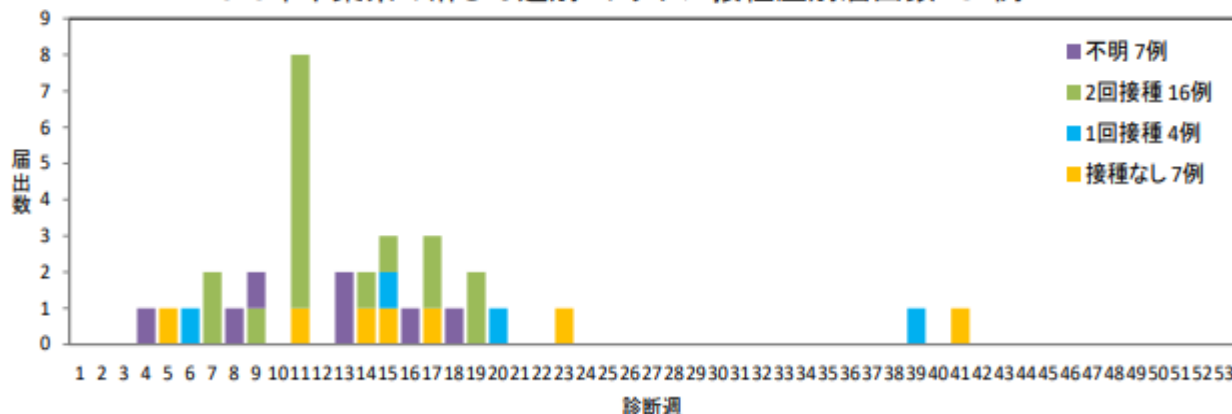
麻しん(はしか)患者の発生について(令和8年10月1日)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/press/2026/261001measles.html>

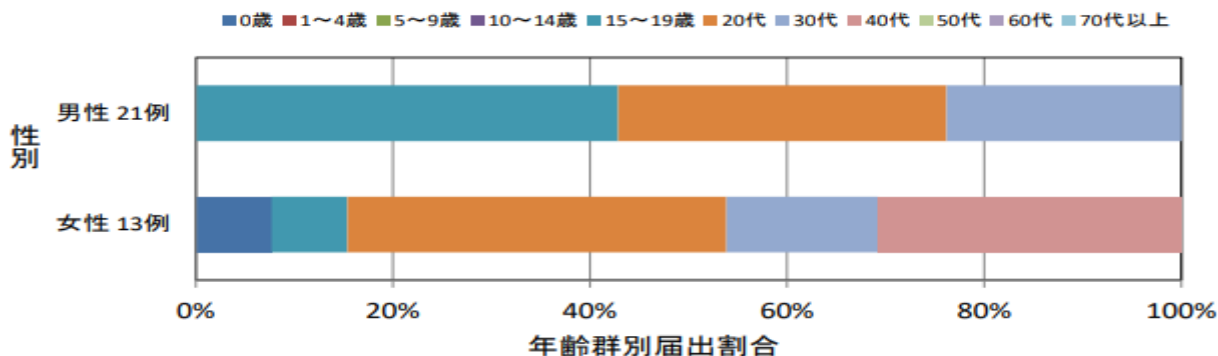
図1:2017年から2026年第41週までの県内の診断年別麻しん累積届出数



2026年千葉県の麻しん週別・ワクチン接種歴別届出数 34例



2026年千葉県の麻しん性別・年齢群別 届出数・割合



千葉県の麻しん発生状況

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202641measles.pdf>

麻しん（はしか）とは

主な 症状

- ・発熱（38℃以上の高熱）
- ・咳、鼻水、目の充血
- ・発疹（顔から全身へ広がる）



感染 経路

- ・空気感染・飛沫感染・接触感染でヒトからヒトへ感染。
- ・その感染力は非常に強い
- ・周囲への感染可能期間：発症日の1日前から解熱後3日まで
発疹の出現4日前から出現の4日後まで
（発熱がない場合）

予防 対策

手洗いやマスクだけでは、麻しんを予防することはできません。

- ・麻しん含有ワクチンは、発症・重症化を防ぐ効果が高いです。
- ・2回の接種で、より高い効果が期待できます。
- ・まだ接種していない方、接種が済んでいない方は、早めに接種しましょう。

予防の
カギは
予防接種
です！



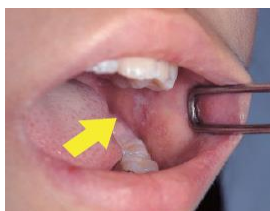
定期接種の対象者 とスケジュール

第1期：1歳の1年間（1歳の誕生日の前日から2歳の誕生日の前日まで）
第2期：5歳以上7歳未満、小学校入学前の1年間

こんな症状や、思い当たることがあったら、
麻しんを疑いましょう！



- 発熱 + 発疹 + カタル症状（咳・鼻汁・結膜充血） ● 口腔内のコプリック斑
- 海外渡航歴 または麻しん患者発生地域への移動歴、接触歴
- ワクチン2回未完了 または 不明



麻しんについて

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/measles/index.html

■心配な症状があるときは医療機関へ事前に連絡を



麻しんは非常に感染力が強いので、待合室などで周りの人にうつしてしまうこともあります。発熱や発疹など、心配な症状がある場合は、**事前に連絡し、医療機関の指示に従って受診してください**。受診するときは、できるだけ公共交通機関（電車やバスなど）の利用を避けてください。

麻しん患者が、周囲に感染させる可能性のある期間内に不特定多数の人と接触した可能性がある場合、下記のホームページで公開しています。

千葉県_感染症発生情報

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/keihatu-index.html>

受診する際のお願い

■事前に電話で連絡しましょう

感染を広げないために、あらかじめ医療機関に電話をしてから受診しましょう。



■マスクを着用し、他の人との接触を避けましょう

マスクを着用し、他の患者さんと接触しないようにしましょう。



■受診時は、症状を正確に伝えましょう

発熱・発疹・咳・鼻水・目の充血などの症状や、海外渡航歴・麻しん麻しん患者との接触歴があるかも伝えましょう。



千葉県_麻しん（はしか）にご注意！

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/mashin.html>

管内定点感染症情報

2026年第37週～第41週の
管内の発生動向です

印旛保健所管内の感染症発生動向（最近5週）



2026年第37週～41週に
管内に届出のあった症例数です

管内全数報告感染症情報（2026年）

2類感染症	37～41週合計	合計(年)
結核	12	91
3類感染症		
細菌性赤痢	1	2
腸管出血性大腸菌感染症	2	16
腸チフス	1	1
4類感染症		
E型肝炎	1	3
A型肝炎	1	3
日本脳炎	3	3
マラリア	1	3
レジオネラ症	2	12
5類感染症		
後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）	2	5
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	5
侵襲性肺炎球菌感染症	1	23
梅毒	6	27
播種性クリプトコックス症	1	4

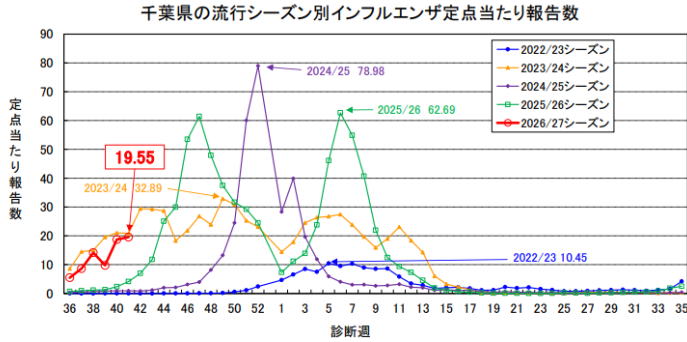
※届出があった疾患のみ表示。

※数字は印旛保健所の発生届受理数のため管外居住の患者を含みます。

インフルエンザ

～定点医療機関における感染症数の報告は増加しています～

図 1



第41週の千葉県全体の定点当たり報告数は19.55(人)でした(図1)。
印旛管内の報告数は26.45(人)となり(図2)警報レベルの30に近づいています。

インフルエンザ発生状況

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202641influenza.pdf>

新型コロナウイルス感染症

～定点医療機関における感染症数の報告はほぼ横ばいです～

図 3

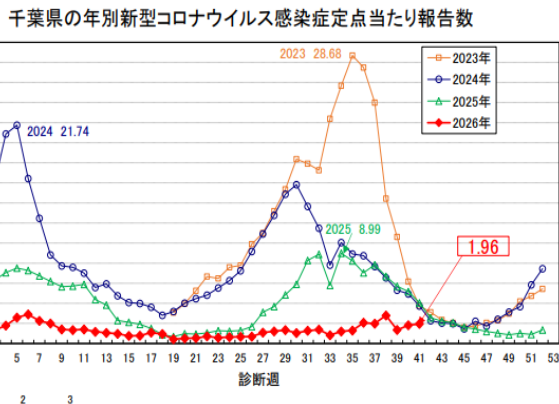


図 4

第41週の千葉県全体の定点当たり報告数は1.96(人)でした(図3)、
印旛保健所管内の報告数は1.64(人)でした(図4)。

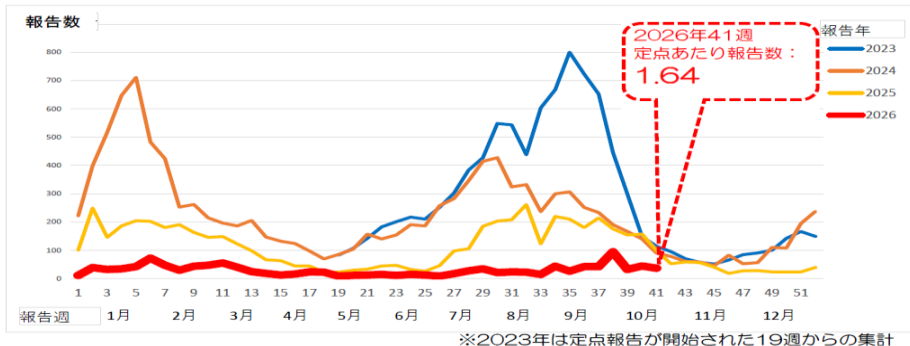
新型コロナウイルス感染症の発生状況

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/202641covid19.pdf>

◆印旛保健所管内新型コロナウイルス情報◆

2026年 第41週 10月5日 ～ 10月11日

●新型コロナウイルス定点報告数（印旛保健所管内22定点医療機関からの報告）



●新型コロナウイルス臨時休業の状況
2026年第41週はありませんでした。

管内における感染症発生状況について、主に千葉県感染症情報センターの情報を基に作成しています